

講義名	租税法入門																								
授業の概要	租税法はあらゆる経済活動に隣接しており、決して無視することのできないものである。本講義では、我が国の租税法の基本原則などと共に、各税法の体系的理解に必要な租税法の概要と基本的考え方を学ぶことを目的とする。社会における税制改革の論議や税の問題等にも関心をもち得るよう租税法知識を習得することを目指す。我が国の租税法の基本原則などと共に日常生活でのお金の流れを学ぶことで、今後の社会生活に不可欠な個人にかかる税(所得税・消費税・相続税の概要)について理解を深め、「確定申告」を行えるようになる。																								
授業の目的	働き方の多様化や社会の変容により、これまで以上に租税法への理解が必要となる時代が到来する。本講義では我が国の租税法の基本原則などと共に、所得税法の体系に沿って、所得税の概要と基本的考え方を中心として学ぶことを目的とする。個人にかかる税について理解を深め、自主申告制度に基づく「確定申告」を行えるようになる。																								
授業の到達目標	社会における税制改革の論議や税の問題に関心をもち得るよう租税法知識を習得するとともに、判例等の検討を通じて思考力を養成する。資格試験の勉強に資するものとする。																								
卒業認定・学位授与の方針との関連性	・DP1:知識・理解、DP3関心・意欲に該当する。DP4:態度に一部該当する。																								
授業の計画と内容	<p>本授業はMicrosoft Teamsを使用して行われるオンライン授業である。(動画配信+課題提出型)</p> <ol style="list-style-type: none"> ガイダンス、租税法の基本原則と我が国の所得税制 我が国の各税制の概要 非課税所得、所得の帰属と課税単位 所得の分類、利子所得、配当所得 不動産所得 給与所得 退職所得、山林所得 譲渡所得 一時所得、雑所得 事業所得 各所得の関係性と判決 所得の年度帰属、必要経費 損益通算、所得控除と税額控除 確定申告の模擬練習 学生によくある所得税の問題と他分野との関係性 <p>定期試験(レポートを含む)</p>																								
教科書	<table border="1"> <thead> <tr> <th>書籍名</th> <th>著者</th> <th>出版社</th> <th>出版年</th> <th>金額(参考)</th> <th>ISBN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2.</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3.</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	書籍名	著者	出版社	出版年	金額(参考)	ISBN	1.						2.						3.					
書籍名	著者	出版社	出版年	金額(参考)	ISBN																				
1.																									
2.																									
3.																									
参考書・参考資料	<table border="1"> <thead> <tr> <th>書籍名</th> <th>著者</th> <th>出版社</th> <th>出版年</th> <th>金額(参考)</th> <th>ISBN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.</td> <td>税大講本</td> <td>税務大学校(HP)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2.</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3.</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	書籍名	著者	出版社	出版年	金額(参考)	ISBN	1.	税大講本	税務大学校(HP)				2.						3.					
書籍名	著者	出版社	出版年	金額(参考)	ISBN																				
1.	税大講本	税務大学校(HP)																							
2.																									
3.																									
成績評価の方法	定期試験(レポートを含む)・平常点・受講態度の総合判断による。平常点は、オンライン課題の提出状況等に基づく。																								
成績評価の基準	定期試験(レポートを含む) 70%、受講態度30%																								
フィードバックの方法	毎授業でアンケート・質問を収集し、その授業に対するコメントなどを次回授業冒頭でフィードバックする。																								
授業時間外学修	予習30分:授業の進捗に応じて課題を指示するので、次回授業までに取り組みむこと。 復習60分:各回の授業で配布するレジュメの再読、問題演習プリントの解きなおしに努めること。																								
実務経験のある教員の授業内容																									
その他	本授業はMicrosoft Teamsを使用して行われるオンライン授業である(動画配信+課題提出型)。システム上の締め切りをきちんと守って受講することを求める。																								